

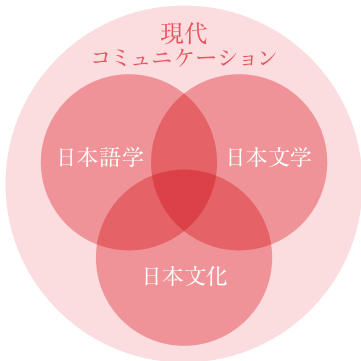
カリキュラム

日本語・日本文学科の教育改革のポイント

point 1

現代コミュニケーション カテゴリーを新設!

日本語学、日本文学、日本文化という専門分野の知識を包括し、なおかつ社会でも役立つ「実践的・創造的なコミュニケーション力」を養います。同時にことばの専門家としての強みを十二分に発揮するためのスキルをも身につけることができます。



point 2

出版業や編集職に 関連した科目を増設!

現代コミュニケーションカテゴリーに属し、文字メディアに関連する科目「出版メディア論」「編集技術 A・B」などから、進路を具体化し、勤労観やキャリア意識を醸成します。

point 3

「演習」科目の履修を 促す単位設定に変更!

「プレゼンテーション」「ディスカッション」「チーム作業」といった、他者とのコミュニケーションが要求される演習科目を強化。学生が実践的かつ主体的に学ぶ授業を増やします。